

看護闘争ニュース

NO. 96

2007年 2月22 日

地元国会議員への要請・「国への意見書」自治体決議を

京都医労連 京都選出国会議員地元事務所訪問！

中川康宏議員（自民）秘書と懇談

2月14日（水）朝9：00から1時間30分ほど中川泰宏議員（自民）事務所にて地元秘書と病院での看護師の現状など意見交換しました。参加者から「看護師不足で人工呼吸器の患者が安全に看ることができない」と涙ながらに訴え、「医師の勤務が過酷。時間外労働60時間/月で大変・どこに言えば」と切実な現場の状況を訴えました。そして、議員に現場の看護師の意見を聞かせる場を設定の約束をさせました。できれば看護協会や看護連盟とともに企画するのがベターで、私（秘書）の名前を出してもらって結構とのアドバイアスも。

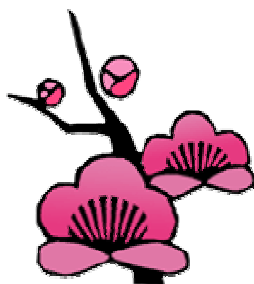
北神圭朗議員（民主）と懇談

2月19日（月）17：00から30分ほど北神圭朗議員事務所にて本人と懇談することができました。昨年に引き続き、私たちの運動には賛同してもらいました。懇談が進むにつれ、看護師を増やすこと＝医療費が増加 財源問題に発展し、給付削減や消費税の増税など合意できないものもありました。ただ、われわれの増員署名の紹介議員になる約束を取りつけたことは大きな成果です。また、民主党の山井議員も紹介議員の約束をしています。

「看護師ふやせ」
自治体決議運動
420自治体で決議
(7県149市189町74村)
07年2月21日現在

成宮まり子参院候補（共産）と懇談

2月14日（水）14：00から1時間ほど選挙事務所成宮参院候補等と懇談しました。懇談では、全国的な運動のスケジュールや国会での動き・状況などの意見交換をしました。また資料などの請求もあり、後日届けました。



3.6 中央行動(政府交渉・国会議員要請)までに
地元国会議員の賛同を！
懇談の約束とりつけを

東京医労連

「医師・看護師増員 1000 名共同アピール」 賛同 2 医療機関 43 名に！

2月21日、民医労の統一行動として、8単組30名の仲間が、近隣の医療機関への訪問行動を行いました。

健友会労組が訪問した慈生会病院では、看護部長と懇談ができました。翌日にはさっそく、病院長も含めた賛同が寄せられました。南部医療労組は、大田区内の5病院を訪問。病院名の公表は難しいものの、1病院で賛同を得ることができました。東京健生労組は、文京地域と練訪問。勤医会労組は19日と21日に渋谷区内の病院を訪問しました。セントラル病院の事務長は「医療費をこれ以上抑制しないでほしいですね」と話していました。日赤医療センターの組合では「院長が（賛同を）出すといったのに、まだ出ていないのは人事部長がストップしているのだろう。もう一度言ってみるわ」とのこと。

今後、部会、ブロック、単組で賛同の要請行動を計画し、「医師・看護師増員1000名共同アピール」を成功させようと奮闘しています。



山形県医労連

近藤洋介議員（民主）が紹介議員に

衆議院比例東北ブロック（山形2区）選出の近藤洋介（民主）が「看護増員署名」の紹介議員になってくれました。

日本医労連の「国会議員要請行動」の時に、近藤衆議院議員への署名提出を用意し、直接議員と面談できるよう約束を取りつけ中です。

富山県医労連

4人の国会議員が紹介議員に

広野ただし（民主）村井宗明（民主）井上哲士（共産）又市征治（社民）の4名の国会議員が、「看護増員署名」の紹介議員になってくれました。

3.6 国会議員要請で、4名全員に署名を渡す予定です。

富山県内のどの医療機関でも看護師不足です。県がまとめた「富山県看護職員養成のあり方検討会」の最終報告でも、採用予定数に対する採用人数（採用率）は63.4%（平成18年4月）となり、平成16年4月に比較すると5.2%も下がっています。このうち、民間病院の採用率は37.8%と極めて厳しい状況です。